

- ① 開催年月日 令和3年10月28日 14:00～16:00
- ② 開催場所 宇治商工会議所(京都府宇治市宇治琵琶45番地の13)議員講話室
- ③ 委員の出席 委員総数 7名
出席委員数 5名
放送事業者側出席者名 局次長、ディレクター

④ 議題

(1) 以心伝心888・月曜日コーナー「ひのといっしょにレッツトライ！」

(2) 報告事項

大雨に伴う災害放送について
FMうじ開局日に合わせたエリア自治体の防災特集番組について
城陽市長選挙特番について
パーソナリティ研修実施について
期間限定コーナー 宇治環境フェスタ 特集番組について

- ⑤ 議事の概要 健康づくりというリスナーにとっても関心の高いコーナーで今後の展開に期待できる。相槌のタイミングや、話の構成を見直す必要がある。安心感があり親しみやすい口調だが、重要な部分の復唱や、構成にもう少しメリハリをつければより良くなるのでは。内容の紹介にとどまらず、リスナーの立場になり、知りたいこと、聞きたいことを意識したものを目指してほしい。などの意見が多数出された。

⑥ 審議内容

ディレクター 月曜日から金曜日の9時30分から12時に放送中の以心伝心888 月曜日の番組コーナー、「ひのといっしょにレッツトライ」の審議をお願いします。
パーソナリティは4月から当番組を担当し、パーソナリティ以外にも地域でまちづくり等の様々な活動もしています。
このコーナーでは、健康寿命を延ばすことが出来るように、食育や運動、メンタルヘルスなど共にお送りしています。
放送時、緊急事態宣言中という事もあり、電話での番組出演になっています。

～ 同 録 ～

委員 パーソナリティの相槌が多く感じました。ゲストの方が話しの最中にかぶせる様に相槌が入り会話を遮っている様に感じました。会話が途切れてしまうのを気にしてしまっているのではと感じました。

委員 ゲストに質問を投げかけたら色々な話を続けて話されていたので、一方的に話を聞いている様に感じました。合の手で相槌が入っていましたが、ポイントごとに話をまとめ展開していく工夫が必要ですね。重要な話も聞き流してしまいます。

委員 今回のトークのやり取りでは、聞いていて休みがなかったです。ラジオでというよりは、二人の会話になっていました。これではリスナーが聞いていて飽きてしまうのでは。

委員 コーナーの中で、質問ごとにメリハリをつけて進行しないと、話が散漫になってしまいますね。

委員 色々聞くことが多い方の場合は、ポイントを絞る事や、数回に分けて聞いてみてもいいのでは

委員長 今回のゲストの管理栄養士の方の個人や地域にむけた取り組みについての話は興味深いものでした。

リスナーが聞いて、得する、メモできるような題材を積極的に取り扱うのもいいですね。

「〇〇先生」という敬称が気になりました。パーソナリティにとっては先生ではあるかもしれませんが番組で紹介する場合は「さん」でよいのでは。

委員 会話のやり取りの中でリズムよくいかないと感じた部分は電話でのやり取りだったこともあるのでしょうか。

委員 ビデオ通話での出演など、リモート環境が充実している今なら出来る事もあるのでは。

委員 女性パーソナリティの声は、親しみやすい声なので好感が持てます。さらに内容を充実出来るように頑張ってください。

委員長 今後も様々な活動をされている方をゲストに迎えるので、客観的な視点でリスナーにとって有益な情報を伝えていって下さい。